

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（11月27日～12月3日掲載分）
- 2 現場レポート
 - ・「爆破テロ想定での大規模な実動訓練」大分駅などで実施～大分県初の、国との共同による実動訓練～
 - ・「旅客航路従事者が高齢者・障害者の接遇介助方法を学ぶ」～バリアフリー教室 in 鹿児島～
 - ・氷点下22度「痛い」～冷蔵倉庫見学会～
- 3 お知らせ
- 4 イベント情報

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報
（11月27日～12月3日掲載分）

----- 報道発表 -----

貨物自動車運送事業における安全性優良事業所（Gマーク事業所）に対する表彰の実施について

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1128-kamotsu.pdf>

バリアフリー法に基づくバリアフリー化の進捗状況について

～九州管内における進捗状況（平成25年度末）～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1128-syohi.pdf>

日韓定期旅客航路の動向について

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1128-kokusai-ryokaku.pdf>

九州の外国人入国者数の推移について～平成26年10月（速報値）～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1128-kokusai.pdf>

輸送機関の安全対策実施状況をチェック！～年末年始の輸送等に関する安全総点検を実施します～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1128-anzen.pdf>

----- お知らせ -----

九州運輸局 人事異動一覧（平成26年11月30日付）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/osirase2014-1201-jinji.pdf

----- 各種情報 -----

《九州統計情報》

自動車登録・整備関連（自動車保有車両数 26年10月分追加）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/syaryousuu26-10.pdf

自動車登録・整備関連（新規登録自動車数 26年10月分追加）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/shinkitouroku2610.pdf

自動車登録・整備関連（燃料別自動車保有台数 26年10月分追加）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/nenryoubetsu2610.pdf

《入札・契約情報》

企画競争結果の公表

http://wwwtb.ml.it.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KIKAKU_KEKKA

----- 分野別情報 -----

《バス・タクシー・トラック》

タクシーの申請・処分状況（11月分）

http://wwwtb.ml.it.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_syobun-2611.pdf

タクシーの申請公示状況

http://wwwtb.ml.it.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_kouji261201.pdf

《バリアフリー》

旅客施設・車両等のバリアフリー化進捗状況（平成26年3月31日現在）

<http://wwwtb.ml.it.go.jp/kyushu/gyoumu/koutuu/file06/bf-shinchoku25.pdf>

《物流》

倉庫業の新規登録状況（平成26年10月分）

http://wwwtb.ml.it.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/souko/souko2610.pdf

----- 各種手続き -----

海技試験制度・合格発表（合格発表・口述試験の日割）

<http://wwwtb.ml.it.go.jp/kyushu/kaigisiken/body.htm>

《船員関係の各種手続》

船舶料理工学資格証明書引替申請書（第8号書式）（新規掲載）

<http://wwwtb.ml.it.go.jp/kyushu/senin/pdf/file30.pdf>

取扱窓口（指定市町村）（更新）

<http://wwwtb.ml.it.go.jp/kyushu/senin/pdf/sityoson-261128.pdf>

《自動車事故報告・保安関係》

平成26年度年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について（新規掲載）

<http://wwwtb.ml.it.go.jp/kyushu/car/file09b.htm>

2 現場レポート

「爆破テロ想定での大規模な実動訓練」大分駅などで実施～大分県初の、国との共同による実動訓練～

平成26年11月12日（水）、テロなどの武力攻撃から国民の生命、身体、財産を守る国民保護法に基づく「平成26年度大分県国民保護共同実動訓練」がJR大分駅など大分市内の複数の会場で実施されました。

大分県では、平成19年度から毎年、国民保護訓練を実施してきましたが、本年は、大分県としては初めて、内閣官房及び大分市との共催により、国、県、市町村、その他関係機関及び地域住民が一体となった共同の実動訓練を実施し、関係機関の機能確認及び関係機関相互の連携強化を図るとともに、国民保護のための措置に対

する県民の理解の促進を図ることを目的とした訓練が計画され、当日は、国や県、市などの33機関から約600人が参加しました。

訓練は、国籍不明の武装したテログループが仕掛けた爆発物が、JR大分駅に停車した列車内において爆発し、多数の死傷者が発生するとともに、市内の複合商業施設においても、爆発物が発見されたことを受け、政府が国民保護法に基づく「緊急対処事態」に認定するとのシナリオで実施されました。

大分駅では実際に電車を使用し、駅2階プラットホームに電車が停車し、乗客が降車し始めた瞬間に、電車内の網棚に置いてあった紙袋の中の時限式の爆破物が爆発し煙が立ち込める中、近くにいた駅職員の「電車爆破、電車から離れて下さい。」という発声で、訓練開始となりました。

電車内には被災者数十名が倒れ、ホームにおいて電車を待っていた数名も倒れるとともに、周囲にいた人々は、「きゃー」という悲鳴を上げながら2階ホームから1階口ビーに向けて逃げ惑う中、駅職員の迅速な避難誘導が行われました。

続いて、事案発生のお知らせを受けた大分市消防局の特殊災害消防隊が核や生物、化学物質による危険性がないか確認（NBC検知）した後、県警や自衛隊も加わって動けない負傷者の現場からの搬出をしました。

この他、市内の複合商業施設であるパークプレイス大分でも爆発物が見つかったとして、県警爆発物処理班による爆発物の処理、買い物客らを避難誘導する訓練や、ドクターヘリ、防災ヘリによる医療機関への負傷者搬送、別府湾（大分港）でも海上保安部によるテログループの逮捕・拘束訓練も実施されました。

当大分運輸支局は、大分県緊急対処事態対策本部との間で、「交通機関等の状況提供や公共交通機関の運行に関する総合調整」等の情報伝達について、指定地方行政機関としての役割を確認するとともに、事案発生から救助活動、遺族支援（グリーフケア）に至るまでの全体の流れを参観し、参加各機関がどこでどのように動くかの実動状況の確認をしました。

全体を通して、各機関の参加者達は、キビキビとした動きでそれぞれの訓練に対応しており、特に今回の訓練ために被災者等の役割を行った県立看護科学大学の学生等も重傷者として、また、被災者の遺族として迫真の演技で訓練に臨んでおり危機感と臨場感の高まる中で訓練が進行されました。

訓練会場周辺では、多くの市民がその状況を見守り、また大勢の報道陣も来られ、その状況はテレビや新聞で報道され、本訓練の目的の一つである県民に対する「国民保護措置」の認識の深化と、私共はもとより、関係機関の参加者全員のテロに対する意識の向上を図る上で大変有意義であったと感じております。

ひとたびテロが発生すると沢山の市民の命が危険にさらされることとなります。また、テロ事案に対しては、さまざまな危険に配慮しながらの対処も必要になります。このことから、関係機関がどう県民を守るのか、九州運輸局として何が出来るのかを改めて考えさせられる訓練でした。

の様子は下記URLからどうぞ。

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_288_1.pdf

【大分運輸支局 総務企画部門】

「旅客航路従事者が高齢者・障害者の接遇介助方法を学ぶ」～バリアフリー教室
in 鹿児島～

九州運輸局では11月15日(土)、鹿児島新港旅客ターミナルにおいて、九州で初めてとなる旅客航路従事者を対象としたバリアフリー教室を、鹿児島市及び(公財)九州運輸振興センターと共に開催し、旅客船ターミナルを利用した高齢者疑似体験及び車いす体験を実施し、鹿児島県内の旅客航路従事者36名が参加しました。

今回の教室では、鹿児島県旅客船協会には会員への開催周知などを、マルエーフェリー(株)には会場の提供などを、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団、鹿児島県介護実習・普及センター及び「障害者の生活と権利を守るかごしまの会」には講義・実技指導などのご協力を頂いての開催となりました。

午前の部では、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団から旅客船事業者のバリアフリーについて講義して頂きました。午後の部では、2班に分かれて、鹿児島県介護実習・普及センターの4名の講師による指導のもと、「障害者の生活と権利を守るかごしまの会」の皆様にもアドバイスを頂きながら体験をしました。車いす体験では、基本的な介助の仕方・操作方法を学習し、介助する側とされる側双方の感覚を実体験することで、今後の介助における注意点を再確認して頂きました。

高齢者疑似体験では、体験用セットを装着、介助者が付き添い、実際に使用する搭乗用の通路(ボーディングブリッジ)を通して、船への乗下船も体験しました。視界も狭く、手足も動かしづらく、腰も曲がった姿勢での体験は、思った以上に大変のようで、高齢者の苦勞、不便さを肌で感じて頂いたようでした。

参加者からは、「今回の体験でバリアフリーの大切さを感じた。ご年配の方や障害を抱えている方の立場に立って介助していきたい。」「船は、離島の高齢者の方が多く利用されるので、お客様目線で声をおかけしフォローしたい。」との感想が寄せられました。

今後とも九州運輸局では、小学生を始め、交通事業者等様々な立場の方々を対象としたバリアフリー教室を開催し、「心のバリアフリー」の推進に努めてまいります。

バリアフリー教室の様子は、次のURLからご覧下さい。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_288_2.pdf

【交通環境部消費者行政・情報課】

氷点下22度「痛い」～冷蔵倉庫見学会～

11月7日(金)林兼冷蔵(株)にて、下関市立桜山小学校6年生の児童25名、先生2名に参加いただき、冷蔵倉庫見学会を開催しました。下関海事事務所では、平

成 2 1 年度から海事産業次世代人材育成事業の一環として、海事関係団体等と連携・協力し、管内の小学校の児童を対象に海事施設見学会を開催しています。

本見学会は、下関市主催の港の見学会と連携して実施しており、今年で 3 回目になります。参加者は、税関や入国管理局、フェリー「はまゆう」を見学した後、林兼冷蔵(株)に移動しました。参加者は、会社担当者から冷蔵倉庫の仕事や下関港における輸出入品などについてスライドにより説明を受けた後、冷蔵倉庫に入りました。

児童は「5 分位で指先の感覚がなくなり歯がガチガチ震えた」「寒いというより肌がチクチクと痛かった。下関にこんな倉庫があるなんて知らなかったのが驚いた」と話していました。

倉庫見学会後、会社担当者に「水はどれくらいの時間で凍りますか」「他にどんなものを保管しますか」などと質問し、大変興味を持った様子でした。

アンケートには「海の仕事のことはほとんど知らなかったし興味もなかったが、海の大切さを知って海の仕事に興味を持つことができた」「もしも海の仕事がなかったら服や食べ物がほとんどなくなると聞いた時はあせりました」「楽しくて興味を持ったので、もっと調べてみたいと思いました」など、児童全員から感想が寄せられました。

当事務所は次長以下 3 人のスタッフが携わりました。当日の児童の様子やアンケートの結果から、海の仕事とその重要性について関心を高めることができたのではないかと感じています。

本見学会の開催にあたっては、林兼冷蔵(株)にご協力をいただきました。より多くの方々に海の仕事に興味を持っていただけるよう、今後も海事関係団体等と連携・協力して、積極的に P R 活動に努めて参ります。

冷蔵倉庫見学会の様子は、次の URL からご覧下さい。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_288_3.pdf

【下関海事事務所 監理・運航担当】

3 お知らせ

【募集しています】『海フェスタくまもと』のシンボルマークと標語募集中！！

海フェスタくまもと実行委員会は、平成 2 7 年 7 月 1 8 日から 8 月 2 日まで熊本市・天草市・玉名市・宇城市・荒尾市・宇土市・上天草市・長洲町で開催される『海フェスタくまもと』の「シンボルマーク」と「標語」を募集しております。

“海フェスタ”は「海の日」本来の意義を再認識し、海に親しむことを目的に海にゆかりのある自治体で毎年開催されており、フェスタ期間中は船の一般公開や体験乗船など、さまざまなイベントがおこなわれます。

なお、今回募集している「シンボルマーク」と「標語」は応募作品の中から各 1 点に最優秀賞として賞金 1 0 万円が贈られます。応募締切は平成 2 7 年 1 月 9 日、皆様のご応募よろしく申し上げます。

九州運輸局は『海フェスタくまもと』を応援しています！

応募要領は下記URLからどうぞ

<http://www.umifesta-kumamoto.com/> または

http://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/detail.aspx?c_id=5&type=top&id=6978

海の日・海フェスタについては下記URLからどうぞ

http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk1_000026.html

【海事振興部 旅客課】

【耳寄り情報】

NEXCO西日本では、東九州道の開通でアクセスが向上した高速道路を使って、魅力がいっぱいの大分・宮崎へお得に旅をしよう！！として、「乗り放題でお得！東九州自動車道～大分・宮崎ドライブパス～」を期間限定でキャンペーン中です。大分・宮崎へ「ドライブパス」でいかがでしょう。

キャンペーン期間：H26.9.20～12.21

「ドライブパス」の利用方法など詳細は下記HPから

<http://www.michitabi.com/roundtour/kyushu1409/>

4 イベント情報

チャーチウィークin上五島教会コンサート

日時：平成26年12月9日（火）～14日（日）

場所：長崎県南松浦郡新上五島町

概要：美しく飾られライトアップされた教会や、聖堂に響き渡る管弦楽の音色が醸し出す癒しの空間がそこにあります。6夜連続でプロのクラシック音楽が奏でる、一足早い上五島のクリスマスをお楽しみください！

【2014年の会場】

12/9（火）頭ヶ島天主堂 12/10（水）福見教会

12/11（木）曾根教会 12/12（金）青砂ヶ浦天主堂

12/13（土）桐教会 12/14（日）青方教会

べっぴんクリスマスHanabiファンタジア

日時：平成26年12月23日（火）～24日（水）

場所：大分県別府市 スパビーチ

概要：クリスマスソングにあわせて冬の夜空に打ち上げられる1万発の色鮮やかな花火や総勢1,000名で歌うクリスマスソング。九州の花火師による工夫を凝らした創作花火で夜空に巨大アートを描きます。

//////// 編集部より //

いきなり冬将軍がやって来ました。

昨日(12月2日)の最高気温は前日から10 近くも低く、また、最低気温は5前後という寒さでした。

冬から感じる透明感はとても大好きで寒さもそれほど苦にはならないのですが、いきなりの寒さに少々戸惑っております。
皆さん体調管理に気をつけてくださいね。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。
////////////////////////////////////

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから
http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm
本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから
http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html
九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）
mail: mm-kyushu@qst.mlit.go.jp
Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192